

林芙美子 「幸福の彼方」

菊池寛 「好色成道」

芥川龍之介 「トロツコ」

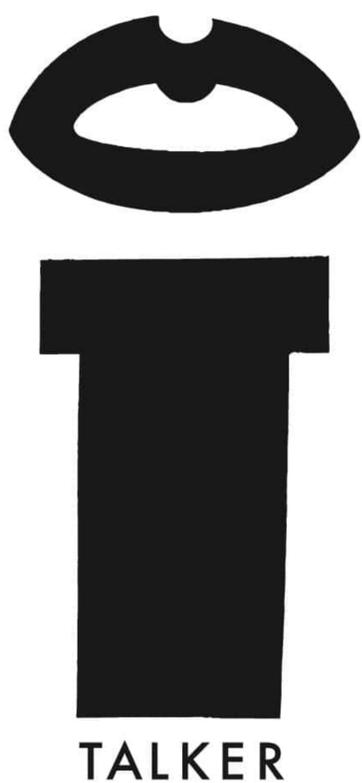
朗読 長尾奈奈

2026年4月11日(土) 14時30分開演

会場 日本近代文学館

主催 ROUNDOKU.TALKER.JP

協力 株式会社仕事



朗読タイムレスストーリーシリーズ®

# 林芙美子 「幸福の彼方」

# 菊池寛 「好色成道」

# 芥川龍之介 「トロッコ」

朗読タイムレスストーリーシリーズ⑨

◎林芙美子「幸福の彼方」。女中奉公をしていた絹子は、親類の吉尾の紹介で、戦争で片目を失った信一と見合い結婚をする。二人はほどなく信一の実家を訪れ、海辺を散歩して砂の上に腰を下ろすと、信一がふと「僕に子供があることを吉尾さんは話したかな」と呟いて……。

◎菊池寛「好色成道」。遊び好きで学問も進まず漫然と暮らしていた若い学僧は、ふと改心を思い立った。法輪寺の虚空蔵菩薩に参っていた。その日も祈念に出かけたが、寺で旧知の僧と語らううちにいつしか半刻も過ぎてしまう。日暮れを案じて知人の家を訪ねるが……。

◎芥川龍之介「トロッコ」。八歳の良平は土を運ぶトロッコに夢中になり、毎日のように工事場へ見物に通っていた。ある日、兄弟や友人と出かけると、そこには誰もおらず、泥まみれのトロッコだけが並んでいる。良平たちは恐る恐る一台を押し始めて……。

## 朗読 長尾奈奈

仲代達矢主宰の「無名塾」に二十四期生として入塾。同年『セールスマンの死』で初舞台。以降、舞台、映画と活動の幅を広げている。主な出演作に、ヴァンニャ・ダルカンタラ監督によるベルギー・フランス・カナダ合作映画『KOKORO』、木村文洋監督による『息衝く』がある。また声の仕事には、佐藤大介監督『狭霧の國』があり、オーディオブック声の書店「日本近代文学名作選」のナレーションも務めている。



当日は日本近代文学館にて『円本』から読む日本近代文学」、併設の川端康成記念室にて「川端康成の新聞小説」の展覧会開催日となります。よろしければ、あわせてご覧ください。（受付一階／拝観料一般500円、中学生・高校生100円）



2026年4月11日(土) 14時30分開演

※受付・開場は14時より

前売開始 2月13日(金)

料金 一般2000円／高校生以下1000円(要証明書)

チケット取扱い <https://roudoku.talker.jp/>

お問い合わせ [info@roudoku.talker.jp](mailto:info@roudoku.talker.jp)

※当日券は14時より、若干枚数販売いたします。ご精算は現金のみとなります。  
※記載以外の各種割引はございません。

会場 日本近代文学館

主催 ROUDOKU.TALKER.JP

協力 株式会社仕事

